

三本桜

第13号

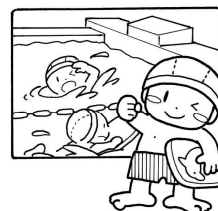
ふかく考える子 あたかみのある子 がんばりのきく子
7月の目標：規則正しい生活をしよう

チャレンジ夏休み

夏休みを意識する時期となりました。子どもたちにとって、まとまった時間がとれる夏休みはとても魅力的な時間です。有意義な過ごし方ができれば、人間として大きく成長することにつながります。とは言うものの、大きな負担となっているものが大量の宿題でしょう。自由研究、工作、ポスター、作文・・・のことが気になり、少し憂鬱になるという子どもも少なからずいます。

そこで、本年度も宿題の内容を見直しました。多くの宿題を精選するとともに、以前は工作展のようにになっていた自由研究を「チャレンジ夏休み」とし、子どもたちが意地になって、ムキになって、追究の鬼と化するものを子どもたち自身が設定します。どんなテーマを選ぶかは、子どもたちに委ねます。〇〇の調査・研究・観察、□□への挑戦、△△の継続、◇◇探索、プログラミング、英会話、暗算、クイズ・謎解き作成、小説・絵本・写真集・▽▽解説本づくり、作詞・作曲、ヨガ・座禅、料理・・・。夏休みまで3週間、保護者の皆様もお子さんと一緒に考えていただくとありがたいです。

また、ご家庭の学習環境を整えていただくようお願いします。学習環境を整えると言っても立派な学習机を用意するなどということではありません。「一緒に取り組む」環境です。スポーツにコーチがついているように、学習にも伴走者が必要です。ですから、勉強する場所は保護者の皆様の目が届く状態にして、実際に教えるだけでなく、ときにはタイムキーパーになったり、相談、助言者となったり、子どもたちのよき伴走者となっていただくことをお願いします。忙しくてそんな時間はないという方は、保護者の皆様の勉強や作業の時間にあててくださってかまいません。本を読む時間でもよいですし、パソコンで仕事をしたり、お子さんの取り組みを記録したりでもよいと思います。とにかく一緒に取り組むという環境が大切です。よろしくお願いします。



ペダルを踏み続ける

自転車は人力と器械の調和があって動く乗り物です。だから、乗れるようになるには、練習しなくてはなりません。何度かけても、ペダルを踏み続けた人だけが走る体感を経験でき、その喜びはずっと記憶に残ります。

ゆっくり走ったときは不安定、速く走れば安定する感覚がわかれば、よろよろすることが少なくなり、行こうとする道を意のままに進んでいくことができます。

子どもたちには、百年と言われるようになった人生を走り始めたばかりですが、自転車のように一人で走って行けるように応援してあげたいと思います。夏休みは、体重をかけてペダルを踏み続けるきっかけづくりには絶好の機会です。よろしくお願いします。

